

在中華人民共和國日本国大使館二等書記官

小玉 豪人

PROFILE Hideto Kodama

- 平成12年 4月 郵政省採用
大臣官房人事課人事課人材開発室
- 平成12年 7月 電気通信局電気通信事業部業務課
- 平成13年 1月 総合通信基盤局電気通信事業部
料金サービス課
- 平成15年 8月 総合通信基盤局電波部衛星移動通信課
- 平成16年 4月 総合通信基盤局国際部国際経済課
- 平成17年10月 総合通信基盤局国際部国際経済課
多国間経済室
- 平成18年 4月 人事院行政官国内研究員
(東京大学公共政策大学院)
- 平成20年 4月 総合通信基盤局電気通信事業部
高度通信網振興課専門職
- 平成22年 7月 情報通信国際戦略局国際政策課
北米係長
- 平成24年 6月 現職

PROFILE Masayuki Negishi

- 平成15年 4月 総務省採用
郵政行政局総務課
- 平成15年 8月 情報通信政策局技術政策課
- 平成17年 8月 郵政行政局郵便企画課
- 平成19年10月 郵政行政局郵便課
- 平成20年 7月 大臣官房秘書課
- 平成21年 7月 情報流通行政局放送政策課企画係長
- 平成24年 8月 情報流通行政局放送政策課主査
- 平成25年 4月 現職

人事院行政官国内研究員 (一橋大学大学院)

根岸 正幸

くにたち

国立で考える

仕事内容

一橋大学大学院での学び

私は、現在、行政官国内研究員として、一橋大学大学院商学研究科に留学し、企業行動に関する研究を行っています。

総務省では、情報通信技術 (ICT) の発展に取り組んでいます。ICTの発展のためには、様々な関係者の利害が合致し、意識的・無意識的な協力が行われるような制度・政策を実現することが必要になります。そのため、ICTの利用者の考えとともに、ICTの提供主体である企業の考えを深く理解しておく必要があります。

例えば、日本企業は収益性・生産性を向上させることが必要だと言われていました。そのため、企業では、どのような取組を行おうとしているのか、その原理を論理的に理解するために、学術的知見も活用しながら、企業行動を研究しています。

しかしながら、企業行動を学べば学ぶほど、総務省における業務には、多様な知識や感覚が必要であると感じられるようになったのも事実です。だからこそ、総務省には多様な人材が必要なのだろうとますます考えるようになりました。

総務省について新規採用者へ伝えたいこと

成長できる仕事

総務省に入省してから、12年間、たくさんの成長機会を得ることができたと感じています。現在の留学はもちろんですが、特に日々の業務を通じて成長することができたのは、信頼できる職場の方々に恵まれたおかげでした。

国民の皆さまに影響を及ぼす制度や政策に関する業務ですので、非常に難しい業務にも多々直面し、時には失敗を犯したこともありました。しかし、その度に上司や同僚をはじめとした方々に支えられて、無事に業務を進めることができました。信頼できる職員というのが総務省という職場に対する私の印象です。

これをご覧になっている皆さんは、仕事を選ぶに当たって、何を求めているのでしょうか。面白い仕事、自己成長できる仕事というのは、たくさんあることも確かです。しかし、そのような仕事を求めているらっしゃる方であれば、総務省という職場も、あなたにとってふさわしい仕事であるように思えます。

とある一週間

月曜日

大学院で最重要のゼミでは、予定を大幅に超過して21時まで議論は白熱。

火曜日

講義では深く考えさせられます。そして大量の課題に追われています。

水曜日

今日こそは早く勉強を終わらせようと思いましたが、終わってみると夜です…

木曜日

早めに帰宅。家族との夕飯に間に合うことができました。

金曜日

本日も一日、勉強に集中できました。社会人になった今、ありがたいことです。

中国で、1人でも 多くの日本ファンを!!

仕事内容

日中関係の将来の基礎作り

2012年6月から出向し、在中国日本大使館で勤務しています。私が所属する広報文化部の目的は、1人でも多くの中国人に日本を好きになってもらうことです。

中国では、党・政府が報道機関を掌握しており、日本に関する偏向した報道が跋扈しています。現在すら、日本は、軍国主義者が支配する好戦的な国と語られ、その影響で日本に悪印象を抱く中国人は少なくありません。このような悪印象を除去し、日本の真の姿を知ってもらうため、我々は様々な活動しています。

私の担当は青少年交流で、中国の若者を短期間日本に招聘する業務をしています。既に2,000人以上が訪日し、日本の美しさ、秩序正しさや日本人の親切さに感動して帰国しています。百聞不如一見の諺のとおり、百の言葉より、現実の日本を目で見れば、印象は一変します。両国の若者が偏見を排して交流し、友情を育むことは、将来の日中関係を支える大きな財産になり、日々この仕事の意義深さを感じています。

総務省について新規採用者へ伝えたいこと

人生いろいろ、仕事だっていろいろ

行政改革、情報通信、地方自治など、総務省ほど所管する業務が多様性に富む役所は日本にないでしょう。また、留学の機会にも恵まれていますし、私のように在外公館で、広報文化という総務省の所管とは違った業務を担当することもあります。国内外問わず、様々な経験ができることは、総務省の大きな魅力の1つです。

私は今まで中国を旅行したことすらなく、予備知識はゼロでした。もし出向しなければ、日本のテレビを見て、毎日北京はPM2.5に覆われ大変だと思ったでしょう(空気は本当にひどい日もありますが、とても空気が良い晴天の日もあるのが実情)。また、反日デモが起こるこの国で、実は日本語を学ぶ人々が世界で一番多いこと、日本語専攻の学生は留学せずに高い日本語能力を獲得していること、日本のアニメや漫画が大好きな中国の若者が沢山いることも実感できなかったでしょう。よって、私はこの出向が人生にとって貴重な糧になっていると確信しています。

とある一週間

月曜日

訪日する北京市の大学生等100名の壮行会を大使館で開催。クイズ大会で大盛況。

火曜日

来客対応。5月開催の日中交流イベントに関する打ち合わせ。

水曜日

中国の国際交流機関と日本料理店で会食。日本酒の値段の高さに仰天。

木曜日

日本映画上映会のお手伝い。この日は周防正行監督の「Shall We ダンス?」。

金曜日

コンテンツ企業が集まる研究会に出席し懇親会。業界の人と会う月1の貴重な機会。

Private Time

趣味はジョギングです。ここ5年ほど最高体重を更新し続けてきたので、最近、食事制限とともに週5日ジョギングを行ない、2か月で8kg減量しました。2012年には北京国際マラソンを完走しましたが、この時は体が重く5時間36分かかったため、中国にいる間にもう一度マラソンを走り、4時間台を目指すつもりです!



Private Time

美味しいコーヒーは好きですか?あまり深く考えなくとも、良い豆にさえ出会えれば、きっと好きになるでしょう。難しいことはありません。また飲みたいと思えたらいいのでは。ちょっと苦く、ちょっと甘く、ちょっとした酸味に、この香り。美味しいコーヒーがあると、ほんの少しだけ、幸せになれる気がします。

